

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債、資本の状況

(単位：億円)

	2013年度末	2014年度 第3四半期末	前年度末比	2013年度 第3四半期末
資産合計	31,059	32,142	1,083	31,999
負債合計	24,079	23,953	△126	25,109
資本合計	6,979	8,189	1,209	6,890
親会社所有者帰属持分（自己資本）	5,665	6,827	1,162	5,623
（利益剰余金）	(△543)	(308)	(851)	(△657)
（その他の資本の構成要素）	(631)	(943)	(312)	(677)

〔ご参考〕財務指標

現金及び現金同等物	3,011	3,417	405	3,569
有利子負債	5,602	6,728	1,126	7,362
ネット有利子負債	2,590	3,311	720	3,792
D/Eレシオ	0.99倍	0.99倍	－倍	1.31倍
ネットD/Eレシオ	0.46倍	0.48倍	0.02倍	0.67倍
親会社所有者帰属持分比率 （自己資本比率）	18.2%	21.2%	3.0%	17.6%

当第3四半期末の資産合計は3兆2,142億円と、前連結会計年度（以下、前年度）末から1,083億円増加しました。今後の売上に対応するため棚卸資産が増加したほか、有形固定資産が増加しました。

負債合計は2兆3,953億円と、前年度末から126億円減少しました。運転資金の一部を短期借入金で調達したことにより有利子負債は増加しましたが、確定給付制度の積立状況改善により退職給付に係る負債が減少したほか、仕入債務が減少しました。

資本合計は8,189億円と、前年度末から1,209億円増加しました。四半期利益の計上や確定給付型の退職給付制度の積立状況が改善したことによりです。なお、親会社所有者帰属持分比率（自己資本比率）は21.2%と前年度末から3ポイント増加しました。

② キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	2013年度 第3四半期累計	2014年度 第3四半期累計	前年同期比
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	78	1,043	964
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△864	△1,424	△560
I+II フリー・キャッシュ・フロー	△785	△381	403
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	1,339	761	△577
IV 現金及び現金同等物の四半期末残高	3,569	3,417	△152

当第3四半期（累計）の営業活動によるキャッシュ・フローは1,043億円のプラスと、前年同期からは964億円の収入増となりました。事業構造改善費用の支払いが減少したほか、前年度における国内子会社からの配当金に係る源泉所得税の還付により法人所得税の支払額が減少しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,424億円のマイナスと、前年同期からは560億円の支出増となりました。LSIや電子部品などの設備投資の増加に加え、前年同期にはLSIのアナログ・マイコン事業などの譲渡収入があったことによりです。

フリー・キャッシュ・フローは381億円のマイナスと、前年同期からは403億円の収入増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは761億円のプラスとなりました。運転資金の一部を短期借入金で調達しました。前年同期からは借入金の減少により577億円の収入減となりました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は前年度末から405億円増加し、3,417億円となりました。